## 母校を支援し、変化する同窓会!

#### ●浦高同窓会・平成29年度総会!

28日午後1時30分から"ラフレさいたま"にお きまして250名強の会員が出席して「浦和高校同窓 会 平成 29 年度総会・講演会・懇親会」が開催され ました。最初に木村惠司会長(高 17)からご挨拶。

「皆様、こんにちは。昨今は国内外でいろいろと騒 がしいことが起こっております。北朝鮮の核開発や ロケット騒動、あるいはイギリスやインドネシアで のテロ事件と緊張感が高まっています。私も国家公 安委員会委員の一人として3年後に控えた東京オリ ンピックなどを考えますと、しっかりとした体制づ くりをしていかなればならないと考えております。 さて昨年、会長に就任し各地域職域同窓会等へ伺う 機会が増え、各地域職域同窓会が親睦だけではなく、 大宮浦高会では世界盆栽大会へ協力したり、春日部 地区浦高会ではウィーンから音楽家を招いたコンサ ートを開催するなど、幅広く文化芸術分野等での地 域貢献事業に取り組まれていることを伺い嬉しく思 いました。同窓会事業としての百年の森、奨学財団 等も順調に進んでおりますが、浦高が次代のリーダ ーを育てるために年々変化しているように、同窓会 も5年、10年後のあり方、意義を考えようと活性 化委員会を立ち上げて議論を重ねております。今後 とも母校の支援と同窓会の活性化に努めてまいりま すので、皆様方のご協力をお願いいたします。」

次に杉山剛士校長からのご挨拶。

「本日は、総会の開催お喜び申しあげます。同窓会 の皆様には、日頃さまざまな形でご支援ご協力いた だいておりますことをお礼申しあげます。昨年の総 会では悔しい思いを申しあげましたが、あれから 1 年、生徒たちも先生方にも『浦高の底力を見せよう』 と言い続けてまいりました。その一つがラグビー部 です。昨年4月には第6シードであった選手たちも 秋の大会では強豪校を打ち破り決勝戦まで勝ち上が ることができました。また学業でも、諸先輩には想 像できないかも知れませんが、2月末まで生徒たち が教室で勉強し、先生方も受験問題の質問に答える という風景が見られました。結果は付いてくるもの と思っていましたが、その通り全国の公立大学へ進 学しています。そんな公立高校での受験の様子がさ まざまなメディアでも取り上げられています。明日 発売のアエラでも授業風景が取り上げられるようで す。もう一つの底力は、ラグビーで負傷したG君が 車椅子での生活ながらも、自分で車を運転して大学 に通学し、ウィルチェアーラグビーにも取り組んで います。同じように怪我をしたY君も浦高で頑張っ ています。今後とも、同窓会の皆様にはさまざまな 形でのご支援をお願いいたします。」





[木村惠司同窓会会長]

[杉山剛士浦高校長]

#### ◆総会で3つの議案が可決

# ◇議案第1号 平成28年度事業報告及び決算(案)

浦高同窓会では、高校卒業と同時に入会する会費 と既卒者の終身会費、その他ネクタイなどのグッ ズ収入、寄付金などで収入が13,382千円余。支出 は、総会や会報発行、百年の森事業、グッズ作成 費などで13,291千円余となっています。

- ◇議案第2号 平成29年度事業計画(案)及び予算(案) 事業は例年通り、会報「麗和」の発行、総会・委 昌会等の開催、百年の森活動、母校強歩大会支援、 各地域職域同窓会への出席等です。予算規模は前 年度ほぼ同様の額です。
- ◇議案第3号 平成29年度同窓会役員選任(案) 新たに5名の理事が選任され、名誉会員・顧問8 名、正副会長6名、常任理事25名、監事2名、 理事46名の体制になりました。

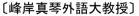
\*

### ◆講演会・懇親会

今回の講演会は2つ。

- ◇「浦高生を『無教養なグローバル人材』にしない ために」峰岸真琴氏(東京外国語大学教授)
- ◇「北朝鮮に拉致された藤田進(高 27)」藤田隆司氏 (藤田進氏の弟)







27回生

〔藤田隆司氏〕

講演会の概要は、次号以降で詳しく。そして懇親 会のスタートは浦和一女音楽部の合唱でした。(^^)



また同窓会の1年(29年度)がスタートしました。